

19:20(米国時間) 挨拶もほどほどに、それぞれの生徒とホストファミリーとの記念写真を撮り、気持ちの整理もつかないまま慌ただしく生徒たちを送り出す。

第2日目 8月17日(土)~第3日目 8月18日(日)

生徒たちはホストファミリーの家で一日を過ごす。それぞれが色々なところへ行き、日曜日には教会へ。私たちが買い物や研修先の下調べ?のため市内を見学して過ごした。※ここで驚きの出会いがあったので紹介したい。それはポトマックミルズモールの店舗に日本人の店員がいたことである。そこまでは何ら驚きではないが、その女性店員が



偶然にも岐阜県坂祝町出身で、しかも引率者の先生と共通の知り合いがいることが分かったのです。こんな偶然があるのでしょうか。で、冒頭見出しの~世界は狭い~となった次第です。

第4日目 8月19日(月)

8:45(米国時間) アメリカに着いてから、土日の2日間ホストファミリーと過ごすことになり、生徒たちはどう過ごしているか心配であったが、朝、みんなの表情を見ると、それぞれ笑顔浮かべ、充実した休日を過ごすことが出来たのだと安心した。今日はホストファミリーも加わってのワシントンDC市内見学へ。リンカーン記念堂、ホワイトハウス、スミソニアン航空宇宙博物館(10\$の弁当を買い昼食)、連邦議会堂、大聖堂など米国の政治・歴史・文化の中核や拠点を成している建造物を見学した。生徒たちは見学した施設についてどのように感じ、心に映ったのであろうか。帰国してから、テレビでシリアへの攻撃に反対しているデモの放送を観ていると、数日前に実際に現場にいた自分に優越感を覚えたのは私だけであろうか。~17:50

第5日目 8月20日(火)

9:00(米国時間) 午前中はジェファーソン記念館とオールドオフィスパビリオンを見学した。展望台に上がるときに、一部の生徒には18歳以上の引率者が必要と言われた。後から聞いてみると、腰パンの生徒がいたため柄が悪いと判断されたのであった(服装注意)。その日の午後は、今回の研修の大きな目的であるホロコースト記念博物館へ。玄関では、今年5月に八百津町を来町されたArthur S Berger氏の歓迎を受け、その後、当時16歳で母と離ればなれになりながらナチスドイツの迫害から逃れたMargit Meissner(91歳)さんのお話を聞いた(正しくは通訳を通じてですが)。オーストリアからチェコ、フランスを経てアメリカへ亡命したことを生々しく、時にはユーモアを交えて話していただきました。話を聞いているとMargit Meissnerさんは本当に運の良い人でナチスドイツの迫害から生き延びることが出来たのだと感じました。しかし、残念なことに24名の中で居眠りをして、Margit Meissnerさんに「よく寝ていましたね。」とお褒めの言葉?を頂いた生徒がいた。何だか後味の悪い結果となってしまった。話しが終わった後、生田さんと伊藤さんが代表して御礼の挨拶をし、館内の写真や資料の展示、フィルム映像などを見て回った。残酷なフィルム



映像や写真を見て回った後に名前が刻まれた白いパネルを発見する。そのパネルはナチスドイツの迫害からユダヤ人を救った人々の名前が刻まれていて、その中で写真と『杉原千敏』という名前を見つけたとき、この殺戮と迫害に明け暮れた暗黒の時代の中で多くのユダヤ人を救った杉原氏の偉大さを改めて感じる事ができた。~17:50

第6日目 8月21日(水)

9:00(米国時間) ワシントンDC滞在最終日。今年は、高校の見学ではなく、Chinn Libraryでのサマースクールの生徒との交流会となった。どの様に進めて良いのやら皆目検討が付かなかったが、いざ対面してみると生徒たちは伸び伸びと交流していた。簡単な質問を英語で交わし、折り紙を教え、最後にJAPAN NIGHT PARTYで披露するはずの盆踊りをするなど大変楽しそうであった。サマースクールの運営は寄付等で賄われているとのことであ



ったが、お別れに生徒全員にサマースクールのTシャツをプレゼントされた。その後、生徒たちはホストファミリーの車でポトマックミルズモールまで移動し、買い物と食事を済ませた。家へのお土産は何を買ったのかな?

15:30 JAPAN NIGHT PARTYの準備のため、会場となる近くの教会へ。お世話になったホストファミリーのために、みんなで、会場の設営や出し物の打合せなど生徒たちも一生懸命に準備をしていたが、準備に手間取り時間が無い!! 午後6時頃から、ホストファミリーが集まりだし、ピザやサラダ、デザートなどホストファミリーの手作りやデリバリーなどで食事が始まった。忘れてはいけないのが食事前のお祈り、神様に感謝し、40分ほど食事を摂った後、生徒たちの出し物の本番を迎えた。リバーモア君と石原

